

変わりたい自分に贈る名言集

一口に”自分を変える”といっても、なかなか簡単にできるものではありません。名言がときには変えたいと思っている自分の背中を後押ししてくれることがあります。そんな時に役立ちそうな名言を4つ紹介させていただこうと思います。

①『自分自身を信じてみるだけでいい。きっと、生きる道が見えてくる』by ゲーテ

自分自身が唯一無二の存在だと気付かせてくれるゲーテの言葉です。

どんなに自信を無くしている時でも『自分自身を信じてみる』ことができれば、生きる道が見えてくる、というメッセージです。

長い人生で多くの壁にぶつかり、悩むこともあると思います。そんな時には、まずは自分自身を信じて、一步一步進んでいきましょう。

②『世の中には二種類の人間がいる。「努力する人」と「その努力に頼る人」である』by エラ・ウィラー・ウィルコックス

世の中の人には「努力する人」と「努力に頼る人」の2種類に分けられます。行動を起こさずに誰かの努力に頼ろうとするより、自分を変えるためには「努力をする人」になって行動を起こしたほうが、人生は楽しくやりがいのあるものになるのではないのでしょうか。

③『何かを失うということは、別の何かを得ること』by 渡辺和子

シスターとして活躍された渡辺和子さんの著書「置かれた場所で咲く」の中の言葉です。

人生の中で何かを失うのは悲しいことです。しかしただ失うだけでなく、その代わりに得られる何かがあるということに気づかせてくれる名言です。

④『人間の成長とは、自分の上に新しいものをプラスしていくことではない。逆に自分がたくさん身につけているムダな鎧をはいでいく作業だ』by 中谷彰宏

中谷彰宏さんの著書「自分塾」の中の言葉です。

人間は、何かを学ぼうとする時には、知識を身につけることを考えがちです。しかし、身につけるだけでなく、今身につけている余計な知識、経験、思い込みがあることに気づき、それを排除していくことも大切だと説いておられます。年齢を重ねても柔軟性を保ち、成長を続けていくためには、”ムダな鎧をはいでいく”ことが非常に大事なことだと考えさせられました。

(文責:藤村祐司)